

# 松江市 報道提供資料

令和4年3月2日

件名 松江歴史館企画展「松江藩と絵図」関連ミニ展示  
「旅と地図を広めた木版印刷－『出雲神社巡拝記』とその版木－」の開催について

**内容** 天下泰平の世となり、街道や航路が整備された江戸時代後期になると、遠隔地の著名な寺院や神社を参詣する人々が増える中で、人々を旅へと誘い、旅の手助けとなる旅行案内書（ガイドブック）の刊行が全国的に盛んになり、地図も数多く出版されていきます。この出版事業を支えたのが木版印刷の技術です。天保4年（1833）刊行の『出雲神社巡拝記』は出雲国内の 399 の神社を巡拝する際の案内記で、木版印刷に使われた 75 枚の版木が残っています。この版本と版木の展示を通して、旅と地図の普及を支えた出版文化を垣間見ます。

**会期** 令和4年（2022）3月1日（火）～4月3日（日）

開館時間：9:00～17:00 休館日：毎週月曜日

※3月21日（月・祝）は開館し、翌22日（火）が休館

**場所** 松江歴史館 展示ホール（展示室前） ※観覧無料スペース

**注目点** ・『出雲神社巡拝記』の版本とともに、希少な版木を展示します。  
・75 枚の版木をできるだけ多く出陳して、展示スペースを埋め尽くします。

## 【問い合わせ】

歴史まちづくり部 松江歴史館 担当：木下 電話：0852-55-5511